

新旧対照表  
(2009年11月16日改正)

セントラル短資 FX 外国為替証拠金取引説明書		
	変更前 (旧)	変更後 (新)
外国為替証拠金取引の仕組みについて		
① 取引の方法	e. 建玉は、通貨の受渡し又は反対売買に相当する取引が成立した場合、最終決済できます。また、当社取引では銀行間取引市場における慣習の通り、取引に新規・仕切りの区別はありません。	e. 建玉は、通貨の受渡し又は反対売買に相当する取引が成立した場合、最終決済できます。また、当社取引では、 <u>日計り優先ファーストイン・ファーストアウト方式 (売買建玉を日計り優先で、日時が古い順に自動組合せにて決済する) のほか、新規・決済を指定する方式の 2 通りの決済する方法があります。</u>
外国為替証拠金取引の手続きについて		
(4) 建玉の結了	建玉の反対売買に相当する取引が成立した場合には、取引数量分が建玉から減少します。決済される建玉は、顧客の指示によりますが、指示がない場合は日計り優先の先入先出法によります。同一の通貨組合せの売建玉と買建玉を同時に持つこと (「両建て」といいます。) については、顧客より申出があった場合には、受け付けますが、両建ては、顧客にとって、オファー価格とビッド価格の差、手数料及び証拠金を二重に負担すること、支払いのスワップ金利 (スワップポイント) と受取りのスワップ金利 (スワップポイント) の差を負担することなどのデメリットがあり、経済合理性を欠くおそれがあります。	建玉の反対売買に相当する取引が成立した場合には、取引数量分が建玉から減少します。 <u>それぞれの建玉を決済するには、決済指定をする方式のほか、日計り優先ファーストイン・ファーストアウト方式 (売買建玉を日計り優先で、日時が古い順に自動組合せにて決済する) によります。同一の通貨組合せの売建玉と買建玉を同時に持つこと (両建て) は、顧客にとって、オファー価格とビッド価格の差、手数料及び証拠金を二重に負担すること、支払いのスワップ金利 (スワップポイント) と受取りのスワップ金利 (スワップポイント) の差を負担することなどのデメリットがあり、経済合理性を欠くおそれがあります。</u> <u>※「新規・決済」をご指定のお客さまは、反対売買を行なう際に新規で注文を行なうと、両建てのポジションを保有することになりますので、最終決済を行なう際は必ず決済注文をご指定ください。</u>